

平成28年度行政事業レビューシート ( 復興庁 )

<b>事業名</b>	福島県市民交流型再生可能エネルギー導入促進事業			<b>担当部局庁</b>	復興庁		<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始年度</b>	平成25年度	<b>事業終了(予定)年度</b>	平成27年度	<b>担当課室</b>	統括官付参事官(予算・会計担当)		参事官 後藤 浩平		
<b>会計区分</b>	東日本大震災復興特別会計								
<b>根拠法令</b> (具体的な条項も記載)				<b>関係する計画、通知等</b>	○「福島復興再生基本方針」(平成24年7月13日閣議決定) ○「福島復興再生特別措置法 重点推進計画」(平成25年4月26日総理大臣認定)				
<b>主要政策・施策</b>	地球温暖化対策			<b>主要経費</b>	エネルギー対策				
<b>事業の目的</b> (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	福島県の「再生可能エネルギー先駆けの地」実現に資するため、福島県内における民間企業や公共施設に対する再生可能エネルギーの導入を促進するとともに、福島県民の再生可能エネルギーに対する理解の一層の醸成が図られることを目的とする。								
<b>事業概要</b> (5行程度以内。別添可)	・福島県内において、再生可能エネルギー発電設備と市民が発電を体験できる施設等が併設された施設の導入を支援。(補助率:1/3)								
<b>実施方法</b>	補助								
<b>予算額・執行額</b> (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	500	900	15	-	-	-	
		補正予算	-	-	-	-	-	-	
		前年度から繰越し	-	77	172	-	-	-	
		翌年度へ繰越し	▲77	▲172	-	-	-	-	
		予備費等	-	-	-	-	-	-	
		計	423	805	187	0	0	0	
	執行額	310	690	181	-	-	-		
	執行率(%)	73%	86%	97%	-	-	-		
<b>成果目標及び成果実績</b> (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 -年度	目標最終年度 -年度
	福島県内における再生可能エネルギー発電設備による発電電力量を3年間で約10,000千kWh以上増加させる。	再生可能エネルギー発電設備による発電電力量	成果実績	千kWh	1,459	7,855	-	-	-
			目標値	千kWh	1,228	7,904	4,307	-	-
			達成度	%	119	99	-	-	-
<b>横断的な施策に係る成果目標及び成果実績</b> (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 -年度	目標最終年度 -年度
	目標・指標	1tあたりのCO2削減コスト(処分制限期間中、継続して使用した場合の削減コスト)	成果実績	円/t	6,612	8,152	-	-	-
			目標値	円/t	7,859	8,017	5,158	-	-
			達成度	%	119	98	-	-	-
<b>地球温暖化</b>	算出方法	執行額/CO2削減量 ※CO2削減量は次による。 年間発電電力量(kWh)×0.63kg-CO2/kWh(2014年度の火力平均の電力排出係数)×処分制限期間(年)							
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載								<input type="checkbox"/> チェック	
<b>活動指標及び活動実績</b> (アウトプット)	活動指標				単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込
	市民交流型事業の採択件数			活動実績	件	11	10	1	-
				当初見込み	件	3	10	1	-
<b>単位当たりコスト</b>	算出根拠				単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込
	補助事業に係る総事業費(X)/補助件数(Y) ※事業開始年度に計上			単位当たりコスト	千円	335,119	399,783	-	-
				計算式	X(千円)/Y(件)	3,686,314/11	1,599,132/4	-	-

平成28・29年度予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	28年度当初予算	29年度要求	主な増減理由
		-	-	
	計	0	0	

政策評価、経済・財政再生アクション	政策評価	政策	IV. 中小・地域							
		施策	5. 福島・震災復興							
		測定指標	定量的指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 - 年度	目標年度 - 年度
				実績値	-	-	-	-	-	-
				目標値	-	-	-	-	-	-
			定性的指標	目標 目標年度	施策の進捗状況(目標)					
			東日本大震災及び福島第一原子力発電所事故からの復興と新たな次代を担う産業の創出による「新生ふくしま」を実現。	-	施策の進捗状況(実績)					
		本事業の成果と上位施策・測定指標との関係								
		本事業においては、福島県内における再生可能エネルギー発電設備による発電電力量を3年間で約10,000kWh以上増加させることを成果としており、この達成により福島県民の再生可能エネルギーに対する理解の一層の醸成が図られ、福島県の「再生可能エネルギー先駆けの地」実現に寄与するものである。								
		政策	V. エネルギー・環境							
施策	3. 電力・ガス									
測定指標	定量的指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 - 年度	目標年度 - 年度		
		実績値	-	-	-	-	-	-		
		目標値	-	-	-	-	-	-		

プログラムとの関係	測定指標	定性的指標	目標	目標年度	施策の進捗状況(目標)
		エネルギーミックスの実現に向けた施策の実施	LNG27%程度、石炭26%程度、再エネ22~24%程度、原子力22~20%程度、石油3%程度の電源構成(※1)	平成42年目途	-
					施策の進捗状況(実績)

本事業の成果と上位施策・測定指標との関係

本事業においては、福島県内における再生可能エネルギー発電設備による発電電力量を3年間で約10,000千kWh以上増加させることを成果としており、この達成により再生可能エネルギーの導入拡大が図られることで、エネルギーミックスの実現に寄与するものである。

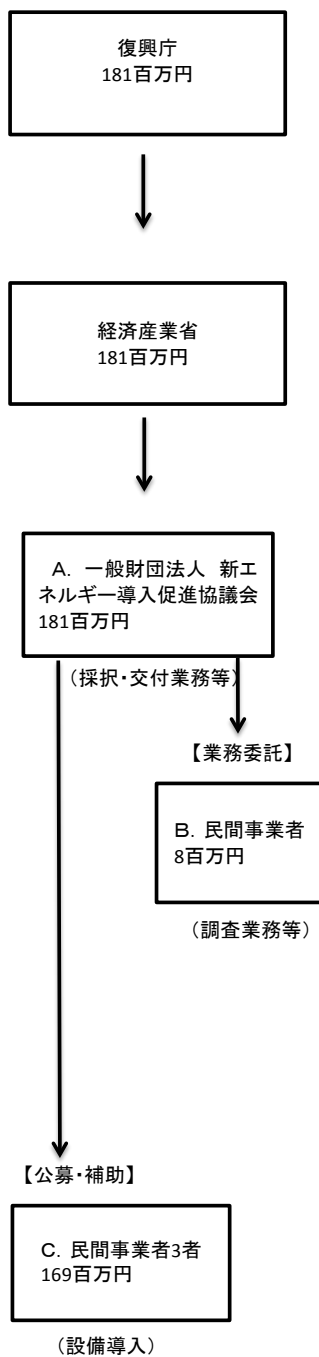
経済・財政再生プログラム	改革項目	分野:	-	-							
	(第一階層) KPI	KPI (第一階層)		成果実績 目標値 達成度	単位	計画開始時	27年度	28年度	中間目標	目標最終年度	
						-年度	-年度	-年度	-年度		
						-	-	-	-		
	(第二階層) KPI	KPI (第二階層)		成果実績 目標値 達成度	単位	計画開始時	27年度	28年度	中間目標	目標最終年度	
						-年度	-年度	-年度	-年度		
						-	-	-	-		
	本事業の成果と改革項目・KPIとの関係										
	-										

事業所管部局による点検・改善

	項目	評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	福島県の「再生可能エネルギー先駆けの地」の実現に向け、単に再生可能エネルギーの導入を進めるのみならず、地域社会の再生可能エネルギーに対する理解の向上を図るものであり、国民や社会のニーズを的確に反映している。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	被災地域での再生可能エネルギーの抜本的な導入拡大を図り、失われた雇用の復活や関連産業の集積を図ることは、民間企業単独では実施困難なことから、国による関与が必要である。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	福島県の「再生可能エネルギー先駆けの地」の実現に向け、単に再生可能エネルギーの導入を進めるのみならず、地域社会の再生可能エネルギーに対する理解の向上を図るものであり、国による支援が必要。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	採択テーマや必要となる経費については、外部審査により適切に選定するとともに、効率的な事業の実施を図っている。
	一般競争入札、総合評価入札又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	無	
	競争性のない随意契約となったものはないか。	無	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	○	事業者による一定程度の自己負担を前提としている。
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	採択テーマや必要となる経費については、外部審査により適切に選定するとともに、効率的な事業の実施を図っておりコスト等は妥当。
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	○	国、執行団体ともに確認を行っており合理的。
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	支出する経費については、公募要領を作成するなどし、補助事業に真に必要な経費のみを対象としている。
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-	
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	○	執行団体の事務経費の効率化を図る取組を行っている。	

事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。		○	目標値に見合った実績が上がっている。	
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	事業実施に当たって、採択テーマや必要となる経費については、外部審査により適切に選定するとともに、効率的な事業の実施を図っておりコスト等は妥当。	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	当初見込みに対して実績は見合ったものとなっている。	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○	十分に活用されており、また、今後も活用されることが期待されている。	
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)			-	
	所管府省・部局名	事業番号	事業名	-	
	-	-	-	-	
点検・改善結果	点検結果	事業実施に当たり、採択テーマやその内容、必要な予定額について、審査・評価しながら進めていく体制となっている等、事業の執行方法も適正なプロセスを経ることとなり、効率的かつ有効と認められる。			
	改善の方向性	事業目的を達成する見込みであることから、平成27年度をもって終了する。			
<b>外部有識者の所見</b>					
点検対象外					
<b>行政事業レビュー推進チームの所見</b>					
終了予定	事業目的を平成27年度中に達成したため、平成27年度をもって復興特会計上事業としては終了することとする。得られた知見・成果は他の事業にも活用していくこと。				
<b>所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況</b>					
予定通り終了	平成28年度以降は予算措置を行っていない。なお、本事業は福島県における再生可能エネルギー発電の理解促進に寄与しており、今後においてもその知見・成果を活用していく。				
<b>備考</b>					
-					
<b>関連する過去のレビューシートの事業番号</b>					
平成22年度	-	平成23年度	-	平成24年度	20
平成25年度	新25-044	平成26年度	182	平成27年度	0182

※平成27年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
しているかについて補足する)  
(単位:百万円)

費目・用途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と用途の双方で実情が分かるように記載)	A.一般社団法人新エネルギー導入促進協議会			B.民間事業者		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	事業費	再生可能エネルギー発電設備の導入に対する補助	169	事務費	執行業務に係る人件費、旅費等	8
	労務費	執行業務に係る人件費	4			
	事務所賃借料	事務所維持費、光熱水料、賃借料	0.3			
	旅費	執行業務に係る旅費	0.1			
	その他	物品費、消耗品費、公租公課	8			
	計		181.4	計		8
	C.民間事業者			D.		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
装置等購入費、工事費等	再生可能エネルギー発電設備の導入に係る装置等購入費、工事費等	112				
計		112	計		0	
費目・用途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載					<input type="checkbox"/> チェック	

### 支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	一般社団法人新エネルギー導入促進協議会	7013305001416	福島県市民交流型再生可能エネルギー導入促進事業の執行業務	181	-	-	-	

B.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	民間事業者	-	調査業務等	8	-	-	-	

C.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	民間事業者	-	再生可能エネルギー発電システム等利用設備の導入	112	-	-	-	
2	民間事業者	-	再生可能エネルギー発電システム等利用設備の導入	47	-	-	-	
3	民間事業者	-	再生可能エネルギー発電システム等利用設備の導入	11	-	-	-	
支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載							<input type="checkbox"/> チェック	